

I 選抜大会 21世紀枠への期待

事務局長 森 利克

1. はじめに

今年の練習試合解禁日は例年より一週間早い4日(土)です。そして18日(土)からは第95回記念選抜大会が開幕されます。この大会の21世紀枠に選出されたのが栃木県の石橋高校、富山県の氷見高校、徳島県の城東高校であり、いずれも県立の普通高校です。



本校が第80回選抜大会の21世紀枠校として県高野連から推薦されたのは2007(平成19)年11月です。残念ながら二次(地区代表)選考へは進めませんでしたが、まさにこの時に後援会(三の丸倶楽部)創設の機運が高まりました。さらに、一昨年の春季県大会準決勝進出や昨年の野球特色選抜入試の導入により、再び21世紀枠への期待が高まっています。

そこで、今回は本校のさらなる飛躍に向け、これまでの21世紀枠選考の実績とその傾向をまとめてみました。関係者の皆様への激励メッセージとなれば幸いです。



2. 21世紀枠とは

21世紀枠は21世紀が始まる2001(平成13)年から導入され、2006(平成18)年までは東西各地区から選出された2校が、それ以降は地区を限定しない1校が加えられ、計3校が選ばれてきた。2013(平成25)年に改定された現在の高野連推薦基準の要点は、

- (1)秋季大会ベスト16以上。(参加校数 128校以上はベスト32以上)

- (2)困難克服(部員不足、施設、災害など)
- (3)学業と部活の両立
- (4)他校の模範(ボランティア活動・地域貢献など)
- (5)強豪校に続けて惜敗、練習創意工夫

である。

3. 茨城県推薦校と選抜大会出場校

これまでの茨城県高野連の推薦校と21世紀枠獲得校の前年秋季大会成績と選考理由を別表にまとめてみました。明らかに公立の進学校や伝統校および困難克服校が選出される傾向にあります。前者の例としては2002(平成14)年の松江北、2005(平成17)年の高松、2009(平成21)年の大分上野丘、2011(平成23)年の城南、2015(平成27)年の桐蔭および松山東、2018(平成30)年の膳所などがあります。

茨城県から21世紀枠で選抜大会へ出場できたのは2019(令和元)年の石岡一のみです。日立一、桜ノ牧、常磐大高は3回推薦されています。

4. 困難克服校の典型的な事例に学ぶ

昨年は全校生徒86人、野球部員13人の福島県立只見高校が21世紀枠で選抜大会に出場して話題を呼びました。県西の山間部、新潟県との県境にある人口約3,800人の小さな町ながら4,000万円近くの寄付金が集まったそうです。11年前には近くを流れる只見川の豪雨氾濫で学校は大きな被害を受けたが、地元が一丸となって立ち直り、一昨年の秋季県大会では準々決勝まで進出しました。鉄橋が流され大きな災害を受けたJR只見線が復旧したのも昨年の10月です。選考基準の一つである「(2)困難克服」の典型的な例です。大会本番では強豪大垣日大に1-6で敗れましたが、最後まで食い下がりました。

大会終了後、私は彼らの姿を確かめたい気持ちが徐々に増幅し、8カ月後の昨年11月



福島県立只見高校のグラウンド

16日（木）にその只見高校のグラウンドに立ちました。寒さが厳しくなり始めた平日の午後であり、グラウンドには寂寥感が漂っていました。施設としては小さなグラウンドの片隅に高さ5m、幅30m程度のバックネットが目につくのみです。冬は積雪でグラウンド練習はできません。これに比べ、本校はいろいろな意味でまだ恵まれた環境にあると実感しました。

ではなぜ部員13人の彼らが福島県大会ベスト8まで進み、21世紀枠を獲得できたのでしょうか？選考委員会の最大の評価要因は自然災害と過疎環境の克服でしょうが、私は今回現場に立って、部員の殆どが小中学校時代から地元の同じ仲間としてともに成長し、団結する力が自然に芽生え備わっていたからではないかと強く感じました。彼らの活躍の源泉はまさに個々の力が強く結集された見えない大きな内部エネルギー

から生まれたのではないのでしょうか。苦境を乗り越えなければ強くなれないのである

5. まとめ

本校硬式野球部は創部131年、全国屈指の歴史、野球殿堂入りした2人の大先輩、3回の甲子園出場、1954（昭和29）年最後の甲子園出場から68年経過、文武両立など、21世紀枠校として評価される材料は揃っています。本校はまだ恵まれている方であり、あとは結果を出すのみです。甲子園に校歌「旭輝く…」が流れ、高校野球が原点に戻る日が待ち遠しい。

6. 参照資料

- (1)日本高等学校野球連盟ウェブ サイト
- (2)茨城県高等学校野球連盟ウェブ サイト
- (3)毎日新聞ウェブ サイト
- (4)Wikipedia ウェブ サイト など

選抜大会21世紀枠と茨城県勢

年	茨城県 推薦校	選抜大会出場校	前年秋季 大会成績	選 考 理 由
平成13 (2001)	波崎柳川 (県4)	安積(福島)	県8	創立創部県最古・考える野球
		宜野座(沖縄)		部員全員地元中出身・地域貢献
平成14 (2002)	土浦三 (県2)	鶴川(北海道)	県8	廃校危機・希望の星
		松江北(島根)	県3	県内屈指の進学校
平成15 (2003)	東洋大牛久 (県8)	柏崎(新潟)		豪雪地ハンディ克服
		隠岐(島根)	県1	離島過酷条件克服
平成16 (2004)	土浦一 (県8)	一関一(岩手)	県2	県内屈指進学校
		八幡浜(愛媛)	県2	生徒大幅減少・文武両道
平成17 (2005)	波崎柳川 (県1)	一迫商(宮城)	東北8	地域密着活動・過疎町
		高松(香川)	県2	県内屈指進学校
平成18 (2006)	桜ノ牧 (県4)	真岡工(栃木)	県4	地域密着選手育成
		金沢桜丘(石川)	県1	県内有数進学校
平成19 (2007)	茨城 (県8)	都留(山梨)	関東8	地震避難中三宅高と練習・試合
		都城泉ヶ丘(宮崎)	県1	県内有数進学校・狭グラウンド
平成20 (2008)	水戸一 (県8)	安房(千葉)	県2	文武両道進学校・地元中出身
		成章(愛知)	県4	県立進学校・地理的ハンディ
		華陵(山口)	中国4	4年間で中国大会6回出場
平成21 (2009)	桜ノ牧 (県2)	利府(宮城)	東北4	地域清掃・小学校出前授業
		彦根東(滋賀)	県2	変形グラウンド・練習工夫
		大分上野丘(大分)	県2	県内随一進学校・九州大会出場
平成22 (2010)	桜ノ牧 (県1)	山形中央(山形)	県2	他スポーツも全国レベル・地域交流
		向陽(和歌山)	県2	名門(旧中時全国大会連覇)
		川島(徳島)	四国8	部員18名・狭グラウンド練習工夫
平成23 (2011)	太田一 (県8)	大館鳳鳴(秋田)	県1	進学校・全部員地元中出身
		佐渡(新潟)	県2	離島ハンディ・人間力向上
		城南(徳島)	県1	創立創部県最古の進学校
平成24 (2012)	水海道一 (県8)	女満別(北海道)	道16	全校134人小規模校・部員19人
		石巻工(宮城)	県2	東日本震災被害
		洲本(兵庫)	県4	阪神淡路震災当時誕生部員
平成25 (2013)	日立一 (県8)	遠軽(北海道)	県4	地元生徒8割・町行事参加
		いわき海星(福島)	県16	東日本大震災・町民に夢と希
		益田翔陽(島根)	県1	模範マナー・部員確保・ボランティア
		土佐(高知)	県3	歴史・文武両道・全力疾走

年	茨城県 推薦校	選抜大会出場校	前年秋季 大会成績	選 考 理 由
平成26 (2014)	下館一 (県8)	小山台(東京)	都8	都立進学校・練習環境克服
		海南(和歌山)	県2	春夏通算20回出場
		大島(鹿児島)	県4	離島ハンディ克服
平成27 (2015)	石岡一 (県4)	豊橋工(愛知)	県2	練習環境創工夫・学校周辺清掃
		桐蔭(和歌山)	県二次予	高校野球草創期から貢献 ・53年ぶり出場
		松山東(愛媛)	県2	県内最古伝統校・82年ぶり出場
平成28 (2016)	日立一 (県4)	釜石(岩手)	県2	東日本大震災被害克服
		長田(兵庫)	県8	県内屈指進学校・練習制約環境
		小豆島(香川)	県1	部員17人・少子化校希望の星
平成29 (2017)	常磐大高 (県4)	不来方(岩手)	県2	部員10人・打撃中心練習
		多治見(岐阜)	県1	他部共用狭グラウンド練習工夫
		中村(高知)	県1	過疎化克服(中高一貫強化)
平成30 (2018)	日立一 (県4)	由利工(秋田)	東北8	地域挨拶活動・ボランティア活動
		膳所(滋賀)	県8	全国屈指進学校・データ分析部員
		伊万里(佐賀)	県2	平日90分効率的練習・少年野球審判
令和元 (2019)	石岡一 (県4)	石岡一(茨城)	県4	農業による新しい形の文武両道
		富岡西(徳島)	四国4	創部120年伝統校・学校周辺清掃
		熊本西(熊本)	県2	地元中部員・熊本地震ボランティア
令和2 (2020)	常磐大高 (県8)	帯広農(北海道)	道4	全体練習土日のみ
		磐城(福島)	県4	進学校・東日本台風浸水被害
		平田(島根)	県2	地区候補校3回目・園児野球体験
令和3 (2021)	境 (県8)	八戸西(青森)	東北8	効率的練習・支援学校交流
		三島南(静岡)	県4	園児小学生野球教室・NPB見学
		東播磨(兵庫)	県2	オンライン利用新指導スタイル
		貝志川商(沖縄)	県2	部員不足危機をOB地域支援復活
令和4 (2022)	下妻一 (県4)	只見(福島)	県8	全校86人部員13人・地元山村留学
		丹生(福井)	県4	3位決定戦で強豪私立に善戦
		大分舞鶴(大分)	県2	県内屈指の進学校・練習工夫
令和5 (2023)	常磐大高 (県2)	氷見(富山)	県1	部員20人・複数ポジション・野球教室
		城東(徳島)	県4	創立120年進学校・部員13人
		石橋(栃木)	県4	学年半数超国公立大進学・部員37人

Ⅱ シリーズ「新・異・先端分野で活躍する先輩たち」

平成21年卒 佐々木 拓^{ひろむ}

高校野球から学んだこと

1. 現在の業務

私はJR東海に勤めており、総合職としてジョブローテーションされる働き方ではありますが、現在はその中で在来線の車両検査を検討する部署にいます。列車も車と同様、定期的な検査を行います。列車が故障すると、列車の到着は遅れ、お客様にご迷惑をお掛けし、故障の内容によっては最悪お客様の命を奪うこともあります。そのため、そのようなことが発生しない最適な車両検査を検討するのが今の業務になります。

当社の皆様のイメージとしては、東海道新幹線や今話題となっているリニアが一般的だとは思いますが。そんな中で、私が所属している在来線というものは、地味と思われがちですが、人々の生活に一番身近な存在のものでもあります。皆様も思い返してみると、在来線と新幹線、どちらに多く乗られたことがありますか？私は「そこに住んでいるお客様になくてはならない」在来線を支えられていることに非常に誇りを感じています。

2. 高校時代の振り返りおよび現在の業務に活かされていること

最後の夏の大会。水戸市民球場での霞ヶ浦高校戦は、15年弱経過した今でも鮮明に覚えています。私の高校時代の思い出は高校野球が全てであり、本気で甲子園を目指した3年間は今でも私の基礎となっています。私は主将もやらせて頂き、数えきれないほどの経験や学びを得ましたが、この文章の中で全ては書き切れないため、その中でも特に私が高校時代に意識した「チームをまとめる」ということに関して書かせて頂きます。

私の代は、当時では珍しく最上級生が大会に全員ベンチ入りすることができませんでした。その中でチーム全員が同じ目標を持って本気で取り組むため



にはどうすべきかを考え、一人ひとりとの対話、そして意識共有を大事にしました。また、私は主将をやらせてもらっていましたが、技術でチームを引っ張れるほどの技術は持ち合わせていなかったのも、「何事においても本気」の姿勢を大事にし、チーム全員から、拓がやっているならと思われるよう率先垂範で取り組みました。春先にはチームとしてもあまり結果が出せず、チーム内からも「これからどうするんだ」という声も上がっていましたが、最終的には各個人が自分の役割を全うし、夏の大会では最高のチームになっていたと感じています。ただ、それは自分だけの力だけではなく、チームの仲間がいたからこそやり切れたのだと心から思っています。

この高校時代に培った経験は今の業務にも大いに役立っています。私は、当社の中で検査をしている現場に対して指示をする立場になります。その指示をする際に独りよがりにならず、現場としっかり対話し、最適な検査を検討しています。また、指示する立場は現場から見られる立場です。そのため、私自身の行動を律し、現場に示すことで、現場からも信頼を得ることができ、業務を円滑に進めることができています。

3. 後輩たちへのメッセージ

私は卒業し、高校野球を外から見ようになつてから、現役時代に本当に多くの方々に支えて頂いていたのだと強く感じています。この場をお借りして御礼申し上げます。一方で、現役の皆さんには今のこの3年間という短い時間を本当に大切に過ごしてほしいと思います。

私は卒業した今でも高校野球の時にあの時こうしておけば甲子園に近づけたのでは？と思う瞬間が多々あります。100%後悔のない高校野球人生を送ることは不可能だとは思いますが、その後悔が少しでも少なく済むよう、今を全力で駆け抜けてほしいと思います。一方、全力で打ち込んでいる時こそ、一步引いて見て、今は何がチームとして課題なのか、そのために自分には何ができるのかということを少しでも考えられることが大事だったなとしみじみと感じています。一人のOBとして甲子園で母校の後輩が躍動する姿を楽しみに今後も応援しています。

Ⅲ シリーズ「大学野球を目指す後輩部員たちへ」

平成30年卒 幡谷 寛朗

防衛大学校硬式野球部第4年学年の幡谷寛朗です。現在は引退していますが、現役時代は主務兼選手を務め、リーグ優勝に向けて日々活動に励んでいました。



弊部は神奈川大学野球リーグ2部に所属しています。本リーグは桐蔭横浜大学や神奈川大学、横浜商科大学などのプロを輩出する大学から、横浜国立大学や横浜市立大学など勉学も疎かにしない大学が日々しのぎを削っています。2021年秋季リーグでは、内桶（平成30年卒）率いる横浜国立大が強

豪私立大を破り1部昇格を果たすなど、国公立大も十分な結果を残しています。

さて、冒頭でご紹介した通り私は主務兼選手という大学野球では異例の役職を務めました。この決断をした背景には、怪我の影響でプレーでチームを支えることは出来ない分、裏方でチームの力になりたいという思いがありました。どの時期にどのレベルの相手と試合を組むのかを考えたり、他チームとの情報交換をして練習メニューを作成したり、グラウンドや部室の整備をしたりと、選手たちが思う存分野球に取り組める環境を作る努力をしました。そのような活動を通して、今まで自分が野球を続けてこられたのも見えないところで様々な人の支援があってこそだと改めて実感しました。当然選手としても活動していたため主務として至らない部分も多くありました。多忙な一年間でしたが当時の監督（現役

陸上自衛官）の支えもあり最後までやりきることができました。

この経験は、これまでプレーでチームに貢献しようとしてきた私の価値観に大きな変化をもたらしました。大学野球での最大の学びと言っても過言ではありません。高校野球では主務という役職はあまり知られていないかと思います。しかし、主体性を求められる大学野球では主務も非常に魅力的な役職です。水戸一高野球部の皆さんには、どのような形であれ大学野球に携わり、様々な経験をしてほしいと思っています。

最後となりますが、日頃より三の丸倶楽部の皆様にはご支援いただき厚く御礼申し上げます。これからも、何卒ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

Ⅳ—1 令和4年度後半活動報告

事務局長 森 利克

前会報第29号発行（令和4年9月1日）以降の活動状況と野球部に関わる動きを時系列的に報告します。

（1）昨年8月のジュニア大会で緑岡に14-7、連合1チーム（茨城東・玉造工・潮来・神栖）に3-1で勝利して秋季地区大会のAシードを獲得したものの、地区代表決定戦ではウエルネス高に7-9で敗れ、県大会出場を逃しました。

（2）野球部からの要請により、老朽化した放送機器に代わる新しい放送設備（50万円）を昨年10月に提供しました。本設備は固定マイク1本、無線ピンマイク2個、アンプ1台、防水型スタンド式スピーカー3基で構成され、試合時の案内放送はもちろん、監督およびコーチによるグラウンド内移動しながらの指導にも活用いただけます。



（3）シリーズ記事「新・異・先端分野で活躍する先輩たち」には、平成21年卒の佐々木拡さん（現JR東海勤務）から寄稿いただきました。彼は平成19年秋季県大会で準々決勝へ進出して21世紀枠候補校として県高野連から推薦されたチームの主将として活躍されました。現高橋コーチとは同期です。

（4）シリーズ記事「大学野球を目指す後輩部員たちへ」では、神奈川大学リーグに所属する防衛大学で選手兼主務として活躍してこられた平成30年卒の幡谷寛朗さんに寄稿いただきました。

（5）昨年9月に開催された東京六大学野球秋季フレッシュリーグに令和2年卒の見坂恒輝さんが東京

大学の外野手として出場しました。スコアボードには「見坂（水戸一）」の文字が輝きました。

（6）昨年9月以降は別表に示した6名の方々に入会いただきました。よろしくお願いします。

（7）昨年12月に県教育委員会から部活動を制限する「茨城県部活動運営方針（改訂版）」が発表されました。対象者の過剰な活動の抑制を目的とした内容ですが、対象となる県立校の部員や関係者からは私立校との差拡大、モチベーションの低下などを懸念し、運用の延期と内容の見直しを求める動きが出ています。

（8）まもなく始まる選抜大会の21世紀枠に選ばれた石橋高校とは6月4日（日）に練習試合が予定されています。

（9）県高野連から今年度の公式戦の日程が発表されましたので8ページに載せました。茨城大会は6月21日（水）が組合せ抽選会で、7月8日（土）には3年ぶりに開会式が行われます。秋季地区予選は一次予選（従来のジュニア大会）で4校が、二次予選（従来の秋季地区大会）でさらに4校が県大会へ進むことになりました。関東大会は春季が神奈川県で、秋季が栃木県で開催されます。

（10）コロナ感染が依然として終息しないため、上記活動はウェブ上で開催した幹事会で検討し実施しました。

別表 新入会員（令和4年9月以降確定分）

No.	氏 名	居 住 地	備 考
1	青山 貴	日立市	令和2年卒父母の会会員
2	鈴木 義明	水戸市	部員祖父
3	鈴木 隆子		
4	高村 純平	日立市	令和4年度父母の会会員
5	中村 麻純	ひたちなか市	令和4年度父母の会会員
6	武藤 建男	水戸市	部員祖父

入魂 第1号 2008年9月 会長挨拶 鬼澤邦夫 / 報告 森利克・乾修 / 応援メッセージ 高瀬龍太郎・村上和彦・大内博文・小野瀬孝夫 他	入魂 第2号 2009年3月 副会長挨拶 武藤賢治 / 応援メッセージ 廣木正倫・加藤弘士・佐々木幸一・小室厚博・橋幸市 他	入魂 第3号 2009年9月 学校長挨拶 早川源一 / 応援メッセージ 照沼敦子・飯島友一・子・黒澤幸夫・小林和夫 他	入魂 第4号 2010年3月 福島伸亨衆議院議員 / 応援メッセージ 堀江伸之・平吹紹治・田切美智雄・石川貴	入魂 第5号 2010年9月 乾修水府倶楽部幹事長 / 応援メッセージ 桐原利之・川村真也・遠藤実・弓野仁寿・鹿島陽夫	入魂 第6号 2011年3月 創部120周年 鬼澤邦夫会長 / 応援メッセージ 石井孝夫・江幡裕・木村恵子・小祝亨・鄭谷仁・堀越洋子 他
入魂 第7号 2011年9月 就任挨拶 武士敬一郎・竹内達郎監督 / 応援メッセージ 海野士郎・川松秀樹・河野秀幸・澤幡美明・加藤泰弘・内藤泰和利枝	入魂 第8号 2012年3月 水府倶楽部 澤幡正志・服部康太・鈴木寛明・橋徹 / 応援メッセージ 池永充宏・伊藤勉・住谷祐子・田村照信	入魂 第9号 2012年9月 挨拶 稲葉節生顧問 / 小野瀬祐宜・高橋直樹・早川亮・磯光 / 応援メッセージ 飯田明弘・尾崎丈夫・近藤太・望月信和	入魂 第10号 2013年3月 傘寿を越えて 海野士郎 / 応援メッセージ 菊池誠・清水八洲雄・矢口武和・木村さち子・萩野谷洋子・深澤優・龜下裕子 他	入魂 第11号 2013年9月 退任挨拶 竹内啓明コーチ / 応援メッセージ 酒井達雄 / 幹事退任挨拶 横須賀康博・小室厚博・橋幸市	入魂 第12号 2014年3月 退任挨拶 町田博文顧問 / 応援メッセージ 長山雅明・根本和幸・鈴木一弘・照沼敦子 / 連載1 廣木正倫 / チム紹介 加藤聡主将
入魂 第13号 2014年9月 就任挨拶 小島淳部長・太田泰助顧問・早川亮コーチ・連載3 廣木正倫 / 観戦記 谷口祥・弓野仁寿・鹿島陽夫	入魂 第14号 2015年3月 21世紀枠出場校に学ぶ 森利克事務局 / 連載3 廣木正倫 / チム紹介 川又豪士主将 / 計報 海野士郎会員	入魂 第15号 2015年9月 観戦記 早川亮・鈴木賢・江口静治・飯田芳久・小貴泰連 / 連載4 廣木正倫 / チム紹介 市村悠大主将	入魂 第16号 2016年3月 水府倶楽部先輩から 柿木厚司・石川佳孝・佐々木木枝 / 西日本中高一高会川上邦利 / 連載5 廣木正倫	入魂 第17号 2016年9月 海外で活躍するOBから 多田健・小室翔太・橋本大輔 / 観戦記 市村邦夫・石井哲也 / 連載6 廣木正倫 / チム紹介 馬場達哉主将	入魂 第18号 2017年3月 挨拶 和知忠伸水府倶楽部幹事長 / 連載7 廣木正倫 / 応援メッセージ 古川勝也 / マネージャー 中村祐斗・折橋桃子・菅沢和花
入魂 第19号 2017年9月 私が見た甲子園 廣木正倫 / 観戦記 馬場成彦 / 大学野球を目指す後輩 木村祐人	入魂 第20号 2018年3月 三の丸倶楽部創立10周年 鬼澤邦夫会長・鈴木一弘校長・竹内達郎監督 / 大学野球を目指す後輩へ 加藤聡 / 寄稿 延長戦 太田泰助顧問	入魂 第21号 2018年9月 高創立140周年記念試合 黒木雅宏水府倶楽部副幹事長 / 観戦記 鈴木英明 / 大学野球を目指す後輩へ 綿引治朗 / チム紹介 蒲原大稀主将	入魂 第22号 2019年3月 高創立140周年記念試合レポート 船橋信正・吉川俊 / 折橋秀哉 / 寄稿 町田博文元顧問 / 大学野球を目指す後輩へ 吉田幸一郎	入魂 第23号 2019年9月 就任挨拶 木村優介監督・綿引治朗コーチ / 観戦記 蒲原博 / 大学野球を目指す後輩へ 水嶋啓仁 / 投稿 泥にまみれる一野球から野球栽培へ 石川歩	入魂 第24号 2020年3月 石井連蔵氏逝去入り 船橋信正・小室栄・鈴木寛明 / 寄稿 井内義典西日本中高一高会 / 大学野球を目指す後輩へ 高橋佑也 / 新・異・先端分野で活躍する先輩 宮本尚也
入魂 第25号 2020年9月 退任挨拶 竹内達郎前監督 / 就任挨拶 木村優介監督 / 応援記 折橋敏秀 / 大学野球を目指す後輩へ 市村悠大	入魂 第26号 2021年3月 早大宮山監督来訪 船橋信正 / コーチ就任挨拶 高橋直樹・清水隆弘 / 大学野球を目指す後輩へ 内藤達史・折橋桃子 / 新・異・先端分野で活躍する先輩 木村理	入魂 第27号 2021年9月 特集 躍動した硬式野球部 坂坂拓海顧問・堺堀かおり父母会長 / 挨拶 藤田知己水府倶楽部会長 / 新・異・先端分野で活躍する先輩 石川佳孝	入魂 第28号 2022年3月 野球部創部130周年記念試合 船橋信正 / 石井連蔵先生記念碑建立 黒木雅宏 / 応援メッセージ 川又諭 / 大学野球を目指す後輩へ 佐次泰晟	入魂 第29号 2022年9月 新たな歴史と伝統に挑む 江幡剛一・森利克・部員たちの決意 部員・観戦記 高村純平父母会長 / 大学野球を目指す後輩へ 見坂恒輝 / 全早慶野球茨城大会案内 小室吏	入魂 第30号 2023年3月 選抜大会21世紀枠への期待 森利克事務局 / 新・異・先端分野で活躍する先輩 佐々木木枝 / 大学野球を目指す後輩へ 幡谷寛朗

令和5年3月1日
入魂
第30号

部長 井坂 拓海 顧問 太田 泰助・小島 淳・鈴木 達也 (附属中)
監督 木村 優介 コーチ 高橋 直樹

二年生

主将



村田 遼真
緑岡中
内野手・投手
右投・右打



井澤 更紗
友部中
マネージャー



関 琢未
那珂四中
投手
右投・右打



平塚 惇和
友部二中
内野手
右投・右打



三浦 太輝
駒王中
外野手
右投・右打

一年生

副主将



秋田 悠人
美野里中
捕手・内野手
右投・右打



江口 倖大
東海中
投手・外野手
右投・右打



大内 健太郎
勝田一中
内野手
右投・右打



大内 康聖
那珂湊中
捕手・内野手
右投・右打



小川 永惺
世矢中
投手・外野手
右投・右打

副主将



鈴木 裕斗
城西中
内野手・投手
右投・右打



園部 晴大
勝田二中
内野手
右投・右打

副主将



津田 誠宗
茨城大附属中
外・内野手・投手
右投・右打



鳥羽田 士恩
茨城大附属中
外野手・投手
右投・左打



星 数馬
茨城大附属中
内野手
右投・両打

副主将



松川 航大
美野里中
投手・内外野手
右投・右打



宮川 陽充
友部中
内野手
右投・左打



渡辺 悠太
双葉台中
内外野手・投手
左投・左打



Ⅵ 試合結果・公式戦予定

令和4年 ジュニア大会 一回戦

試合日:令和4年8月17日(水)

球場:笠間市民球場(L95m・C120m・R95m) 天候:曇・小雨

試合時間:2時間31分(9:25~11:56)

	1	2	3	4	5	6	7	計
緑岡	3	0	0	3	1	0	0	7
水戸一	0	1	6	1	4	2	X	14

1番	セナー	津田	(1年)
2番	サト	宮川	(1年)
3番	セカト	園部	(1年)
4番	キャッチャー	秋田	(1年)
5番	ライト	松川	(1年)
	4回2/3ピッチャー		
6番	ファースト	渡辺	(1年)
	2回1/3		(1年)
7番	ショート	村田	(2年)
8番	ピッチャー	小川	(1年)
	4回2/3ライト		
9番	レフト	鳥羽田	(1年)
	6回レフト	三浦	(2年)
	7回レフト	堀田	(1年)

二塁打:津田(3回) 渡辺(4回) 秋田(5回)

単塁打:宮川(3回・5回) 小川(3回)
松川(3回・4回) 鳥羽田(3回)
渡辺(5回) 津田(6回) 秋田(6回)

二回戦

試合日:令和4年8月19日(金)

球場:茨城東高校 天候:快晴

試合時間:2時間0分(9:22~11:22)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
水戸一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
常盤大高	0	1	0	1	0	0	0	1	X	3

1番	セナー	津田	(1年)
2番	サト	宮川	(1年)
3番	セカト	園部	(1年)
4番	キャッチャー	秋田	(1年)
5番	ライト	松川	(1年)
	5回1/3ファースト		
6番	ファースト	渡辺	(1年)
	5回1/3ピッチャー		
7番	ショート	村田	(2年)
8番	ピッチャー	江口	(1年)
	5回1/3ライト		
	5回2/3ライト	小川	(1年)
9番	レフト	鳥羽田	(1年)
	9回代打	堀田	(1年)
単塁打:	津田(1回) 小川(6回) 園部(7回)		
	村田(9回)		

敗者復活回戦

試合日:令和4年8月23日(火)

球場:ノーブルホームスタジアム水戸(L100m・C122m・R100m) 天候:曇

試合時間:2時間5分(9:22~11:27)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
連合I	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
水戸一	2	0	0	0	0	1	0	0	X	3

	(連合I 神栖・茨城東・玉造工・潮来)		
1番	セナー	津田	(1年)
2番	ライト	松川	(1年)
	8回2/3ピッチャー	関	(2年)
	9回セカト	園部	(1年)
3番	ショート	村田	(2年)
	9回ピッチャー		
4番	キャッチャー	秋田	(1年)
5番	サト	堀田	(1年)
	5回セカト	9回サト	
6番	ファースト	渡辺	(1年)
7番	セナー	三浦	(2年)
	7回セナー	津田	(1年)
8番	ピッチャー	鈴木	(1年)
	7回ピッチャー	小川	(1年)
	8回2/3ライト		
9番	セカト	大内(健)	(1年)
	4回代打	宮川	(1年)
	5回サト		
三塁打:	渡辺(6回)		
二塁打:	村田(1回) 秋田(6回)		
単塁打:	鳥羽田(1回・3回) 堀田(4回・8回)		



9月13日 水戸地区大会代表決定戦 対ウエルネス高



8月23日 ジュニア大会 対連合I

令和4年秋季 水戸地区大会代表決定戦

試合日:令和4年9月13日(火)

球場:ノーブルホームスタジアム水戸(L100m・C122m・R100m) 天候:曇

試合時間:2時間45分(13:23~16:08)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
水戸一	2	1	0	1	0	3	0	0	0	7
ウエルネス	2	0	0	1	0	3	1	2	X	9

1番	セナー	津田	(1年)
2番	サト	宮川	(1年)
3番	セカト	園部	(1年)
4番	キャッチャー	秋田	(1年)
5番	ライト	松川	(1年)
	1回1/3ピッチャー	6回1/3ファースト	
	6回1/3ライト	8回2/3ファースト	
	9回代打	鈴木	(1年)
6番	ファースト	渡辺	(1年)
	6回1/3ピッチャー	6回1/3ファースト	
	8回2/3ピッチャー		
7番	ショート	村田	(2年)
8番	ピッチャー	江口	(1年)
	1回1/3ライト		
	6回1/3ピッチャー	小川	(1年)
	8回2/3ライト		
9番	レフト	鳥羽田	(1年)
	9回代打	堀田	(1年)
二塁打:	秋田(6回) 村田(7回)		
単塁打:	津田(2回・7回) 宮川(2回・4回・6回)		
	園部(6回) 渡辺(9回) 村田(9回)		
	江口(6回) 小川(9回)		

令和4年 橋本・山野杯 一回戦

試合日:令和4年10月1日(土)

球場:水城高校野球場(L97m・C116m・R91m) 天候:晴

試合時間:2時間26分(11:19~13:45)

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
桜ノ牧	0	0	0	0	0	4	0	0	4
水戸一	2	2	0	0	1	0	4	2	11

1番	セナー	津田	(1年)
2番	サト	宮川	(1年)
	6回ショート		
3番	セカト	園部	(1年)
4番	キャッチャー	秋田	(1年)
5番	ライト	渡辺	(1年)
	7回ピッチャー		
6番	ファースト	鈴木	(1年)
7番	ショート	村田	(2年)
	6回サト		
8番	ピッチャー	小川	(1年)
	6回	松川	(1年)
	7回ライト	小川	(1年)
9番	レフト	三浦	(2年)
	6回代打	星	(1年)
	7回レフト	鳥羽田	(1年)
三塁打:	渡辺(7回)		
二塁打:	宮川(1回・7回) 村田(2回・6回)		
単塁打:	宮川(2回・8回) 渡辺(3回)		
	園部(7回・8回) 秋田(7回)		

二回戦

試合日:令和4年10月2日(日)

球場:水城高校野球場(L97m・C116m・R91m) 天候:快晴

試合時間:2時間28分(8:36~11:04)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日立商	0	0	0	1	0	9	0	0	0	10
水戸一	3	0	3	0	0	3	0	0	0	9

1番	セナー	津田	(1年)
2番	サト	宮川	(1年)
3番	セカト	園部	(1年)
4番	キャッチャー	秋田	(1年)
5番	ライト	渡辺	(1年)
	6回0/3ピッチャー		
6番	ファースト	鈴木	(1年)
7番	ショート	村田	(2年)
8番	ピッチャー	小川	(1年)
	6回0/3ライト		
9番	レフト	鳥羽田	(1年)
三塁打:	村田(3回)		
単塁打:	宮川(1回・6回) 園部(1回・8回)		
	秋田(3回・6回) 渡辺(6回・9回)		
	鈴木(1回・3回) 小川(3回・6回)		
	津田(4回)		



水城高校グラウンド 水戸市小吹町
奥はケーズデンキスタジアム水戸

令和4年 水商定期戦

試合日:令和4年11月26日(土)
 球場:ひたちなか市民球場(L100m・C122m・R100m) 天候:曇
 試合時間:2時間46分(8:26~11:12)

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
水戸商	3	0	3	0	0	0	0	9	15
水戸一	2	0	0	0	0	1	1	0	4

1番 センター 津田 (1年)
 2番 レフト 鳥羽田 (1年)
 3番 セカンド 園部 (1年)
 4番 キャッチャー 秋田 (1年)
 5番 サード 鈴木 (1年)
 7回サード 大内(康)(1年)
 6番 ライト 渡辺 (1年)
 8回0/3ピッチャー
 8回1/3ライト
 7番 ショット 村田 (2年)
 8番 ライト 小川 (1年)
 7回ピッチャー
 8回0/3ライト
 8回0/3ファースト 大内(健)(1年)
 9番 ピッチャー 江口 (1年)
 5回代打 星 (1年)
 6回ピッチャー 松川 (1年)
 7回ライト
 8回0/3ファースト 8回0/3ライト
 8回1/3ピッチャー
 単塁打:渡辺(6回) 津田(7回) 鳥羽田(6回)

令和4年 神無月杯 一回戦

試合日:令和4年10月25日(火)
 球場:水戸啓明高校野球場(R95m) 天候:曇
 試合時間:2時間31分(9:54~12:25)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
水戸一	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
常磐大高	5	3	1	0	0	2	0	0	X	11

1番 センター 津田 (1年)
 2番 サード 宮川 (1年)
 1回0/3ショート 1回0/3サード
 6回サード 大内(康)(1年)
 3番 セカンド 園部 (1年)
 4番 キャッチャー 秋田 (1年)
 5番 ライト 渡辺 (1年)
 1回0/3ピッチャー
 6番 ファースト 鈴木 (1年)
 7番 ショット 村田 (2年)
 1回0/3ピッチャー
 1回0/3ショート
 8番 レフト 鳥羽田 (1年)
 6回代打 三浦 (2年)
 6回レフト
 9番 ピッチャー 松川 (1年)
 1回0/3サード
 1回0/3ライト
 8回代打 小川 (1年)
 二塁打:園部(6回) 村田(6回)
 単塁打:津田(1回) 宮川(1回)

令和4年後半 練習試合結果

月	日	球 場	結 果	備 考
8	6	佐和	●5-7 佐和 ●2-12 "	
	9	水戸農	●8-9 水戸農 ●7-8 "	
	12	太田西山	○4-0 太田西山	
	14	水戸一	●1-4 鹿沼 ○8-7 "	
9	4	下妻二	●1-5 下妻二 ●5-13 取手一	8回終了
	25	筑波高	●6-8 つくば東風 ○16-7 "	
10	15	小山西	●7-11 小山西 ●2-14 "	
	16	磐城	●0-14 磐城 ●9-14 福島東	
	22	多賀	●6-16 多賀 ●5-8 "	
	23	龍ヶ崎一	●6-15 龍ヶ崎一 ●3-6 "	
	29	ひたちなか市民	○15-10 釜石	7回終了
11	3	勝田工	●8-9 勝田工 ○8-7 "	
	20	小野あづま	●0-6 帝京安積 ○7-4 "	

三の丸倶楽部

顧問:稲葉 節生 (元茨城県教育長、知道会会長)
 会長:鬼澤 邦夫 (常陽銀行元会長)
 事務局長:森 利克
 幹事:照沼 貞夫 (H20年卒父母の会)
 鹿島 陽夫
 船橋 信正 (水府倶楽部幹事長)
 飯田 芳久
 蒲原 博 (R元年度父母の会会長)

===== 会員を募集しています =====

- ◇どなたでも入会できます。
- ◇特典:会員帽の配付(入会時)、
 会報(年2回)の送付、
 ホームページ「試合予定」・
 「試合結果」詳細の閲覧など
- ◇年会費:一口 3,000円(何口でも可)
- ◇振込先:常陽銀行本店営業部
 普通 2945619
 サンノマルクラブ カイケイ カシマタカオ
- ◇手続き:氏名、住所、TEL 番号、メールアドレス
 を下記までご連絡ください。
 森利克 TEL : 090-3315-1351
 E-mail : mfhsbcba@net1.jway.ne.jp
 又はホームページ(<http://sannomaru-club.com>)
 からご連絡ください。



編集後記 会報は本号で記念すべき30号となりました。ご原稿を提供いただいた皆様方に改めて御礼申し上げます。今回「入魂」のダイジェストを掲載しました。小さくて虫眼鏡が必要ですが、記録ですのでご容赦ください。さて、球春の到来です。選手たちの奮闘を球場で応援しましょう。(照沼)

令和5年度 公式戦日程

月	日	曜	予 定	備 考
4	11	火	春季地区予選抽選会	
	13	木	春季地区予選	
	15	土	春季県大会抽選会	
	18	火	春季県大会(一回戦)	
	22	土	" (二回戦)	
	24	月	" (準々決勝)	
	28	金	" (準決勝)	
5	1	月	" (決勝)	
	3	祝	" (準決勝)	
	5	祝	" (準決勝)	
	20	土	春季関東大会(一・二回戦)	神奈川県
	23	火	" (準々決勝)	
	27	土	" (準決勝)	
6	28	日	" (決勝)	
	21	水	茨城大会抽選会	ザ・ヒロサワシティ会館 開会式実施予定
7	8	土	茨城大会(一回戦)	
	10	月	" (二回戦)	
	12	水	" (三回戦)	
	14	金	" (四回戦)	
	16	日	" (準々決勝)	
	17	祝	" (準決勝)	
	19	水	" (準決勝)	
	22	土	" (決勝)	
	24	月	秋季地区一次予選抽選会	
8	31	月	全国選手権大会	
	6	日	秋季地区一次予選	
	22	火	秋季地区二次予選抽選会	
	21	月	秋季地区二次予選	
9	31	木	秋季県大会抽選会	
	5	火	秋季県大会(一・二回戦)	
	8	火	" (準々決勝)	
	12	土	" (準決勝)	
	15	金	" (決勝)	
	20	水	秋季関東大会(一・二回戦)	栃木県
10	23	祝	" (準々決勝)	
	26	火	" (準決勝)	
	29	金	" (準決勝)	
	1	日	" (決勝)	
	21	土	秋季関東大会(一・二回戦)	
11	24	火	" (準々決勝)	
	28	土	" (準決勝)	
	29	日	" (決勝)	